

今年も酷暑の夏でした。みなさまお変わりなくおすごしでしょうか？世話人会では一人の大切な仲間が先立ち、寂しい夏となりました。温厚なお人柄で、率先して動かれる頼りになる仲間でした。故森本幸三さん、心からご冥福をお祈りいたします。さて、線状降水帯という気象用語にすっかり耳慣れてしまった近年の雨の降り方ですが、ここ三田では、山津波という大雨による土砂崩れや武庫川の氾濫などの自然災害には危機管理意識をもって備えていなければならないと思います。私たちの里山整備活動は、里山整備以外に遊歩道沿いの溝にたまった泥土の除去という重労働も行っていきます。溝が詰まると山に降った雨が登山道にそのまま流れ出し、舗装していないところは水たまりができて通行に支障が出る場合があります。三田では山の上に住宅街が造られた為、街の溝が泥や枯葉で詰まるとあふれてしまい、ふもとの集落の家屋や庭に迷惑がかかる恐れがあります。雨水溝や会所の掃除を大切な事と認識し、クリーンデイではゴミ集めや草引き以外にこのような奉仕作業を取り入れている地域もありますね。さて、上半期は恒例の有馬高校の里山管理体験授業がありました。又、特筆すべきイベント、キノコの観察会も行いました。今年は緑の少年団からの参加が45名、一般参加者が13名、講師2名、三田市役所2名、クラブのスタッフ13名総勢75名となり、2年ぶりに再開したキノコ汁は大好評でお代わりする人も多く、100杯分は作ったと思います。神戸新聞三田版にも大きく掲載され、楽しい思い出の記念となりました。10月からは、里山大学や市立松が丘小学校の授業の支援、2月にはシタケの植菌体験イベントなどを予定しています。コロナもインフルエンザも油断のできない環境ではありますが、皆様お元気で過ごされますよう、心よりお祈りいたしております。

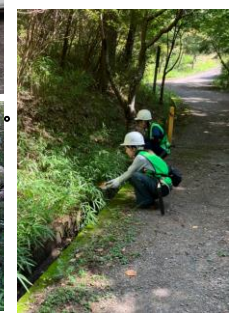
★緑の環境クラブは会員を募集中です!! 代表世話人 北田香菜子

令和5年度 上期の活動報告

★里山ふれあい森づくり作業 作業日数 25日 作業延人数 151名(4/1 ~ 9/30) 三田市立有馬富士森林公園内Dゾーン(9.9ヘクター)の里山放置林を保全・整備しています。毎週水・土曜日にメンバーが集まり、笹藪除去・枯松処理など、里山ふれあい森づくり作業を推進中です。

▲令和5年9月27日(水) 11名のレギュラーメンバーが集合

▲4月8日(土) 尼崎信用金庫三田支店の皆さんと一緒に



▲有馬富士森林公園エリアの笹藪・枯松処理・密集地帯の常緑樹の間伐に注力



★有馬富士森林公園の植物



ガンビ



ミヤマガズミ



タンナサワフタギ



ヤマフジ



ヒラドツツジ

★イベントの開催 9月10日(日) キノコ観察会(参加者58名・インストラクター2名・スタッフ13名・三田市2名 総勢75名参加) 有馬富士公園



★里山体験学習支援 5月16日(火) 県立有馬高校公開セミナー支援 里山整備体験活動を実施(生徒20名・先生2名・スタッフ9名)



★キノコ観察会が終了して集合写真を撮りました



★コロナ感染防止の為、例年通りには実施出来なかったイベント

- ①4月の春のありまふじフェスティバル
- ②春の山菜を食する会
- ③4月の第25回定例会は郵送で総会議題の審議・議決に変更 結果:承認

令和5年度下期の活動予定

- ・ 10月以降 里山保全活動 : 有馬富士森林公園及び周辺エリアでの森林整備等 毎週おもに水・土曜日に活動
- ・ 10月9日・21日 北摂里山大学支援
- ・ 10月14日 尼崎信用金庫里山整備活動取材
- ・ 10月8日・11月5日 フォレスタ宇治と交流会
- ・ 10月~12月に3回 松が丘小学校里山体験学習支援
- ・ 12月12日 有馬高校自然学習支援「森と樹木のおはなし」
- ・ 2月 椎茸菌打ち体験会